

伊勢市と「医療的配慮が必要な要支援者（在宅酸素療養者）等への協力に関する協定」を締結いたしました。

ケアメディカルジャパン株式会社（社長：山田英俊、本社：愛知県安城市）は、このたび、三重県伊勢市と災害時における「医療的配慮が必要な要支援者（在宅酸素療養者）等への協力に関する協定」を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### ●協定締結日時

日時：令和 3 年 10月12日（火）

場所：伊勢市役所

#### ●医療支援の目的

当社と伊勢市は、伊勢市内にて「在宅酸素療法」を受けられている患者さまが、災害時に避難先で安心して治療を継続できる生活環境を提供する。

#### ●医療支援活動の内容

##### 【ケアメディカルジャパンの役割】

自然災害時に備え、伊勢市内の「福祉避難所 ※」等に酸素濃縮装置を提供する。

※小中学校等一般の避難所で、生活することが困難な要支援者（高齢者、障害者、妊婦など）が 利用する避難所。

##### 【伊勢市の役割】

避難生活が長期化した場合も、患者さまが避難所で安定した治療生活が続けられるように、医療従事者等と連携し、避難先でも安心して治療が継続できる体制を整備する。

また平時においては、施設等において新型コロナ感染等により呼吸困難に陥った患者さまが発生した場合、必要に応じて医療従事者の指導の下、酸素投与のため当装置を提供する。

医療用酸素濃縮装置は、慢性閉塞性肺疾患（COPD）等の呼吸器疾患に罹患した患者さまが、ご自宅等で酸素療法を行なうために使用される医療機器です。医療用酸素濃縮装置が普及することで、従来は入院が必要であった呼吸器疾患等の患者さまも、ご自宅で療養することが可能となりました。

一方で、近年多発している地震、台風などの自然災害は、在宅酸素療養者さまへの酸素供給を脅かすなど、在宅用医療用酸素の早急な供給が必要となるケースも多く発生しております。

こうした状況を踏まえ当社は伊勢市と連携し災害時の在宅医療支援等を行ってまいります。

また平時においても今回設置した医療用酸素濃縮装置を新型コロナ感染者に有効活用していただくことで、地域医療への一層の貢献を進めてまいります。